

令和8年第53回 不知火杯ヨットレース実施要綱

主催 八代ヨットクラブ

大会会長 宮川輝之 副委員長杉山秀治 運営委員長 岡村 哲生

レース本部 携帯 080-5201-5488 090-1163-3175

適用規則

本大会は、2025-2028 国際セーリング協議規則 日本ヨット協会規則 及びこの帆走指示書を適用する。

**** 八代特別ルール 手漕ぎ勝手たるべし(エンジン不可)**

レース日程

4/12(日) スタート予定時刻 9:00 八代外港 くまモンポート西
タイムリミット 16:00

表彰式 最終艇フィニッシュより速やかに 予定場所: 大島西浦緒方印刷艇庫前

コース

- A) スタート→船揚島→柴島→大築島(西側を通過)→フィニッシュ
- B) スタート→船揚島→フィニッシュ(※参加艇が複数ない場合はAのみ)

スタートライン: 八代港外三ツ島中島南端と港岸壁に揚げた標旗(青)との見通し線上 標旗を左に見てスタート

各島の通過 : 船揚島・柴島 を反時計回りに回航
大築島 西側を通過のこと

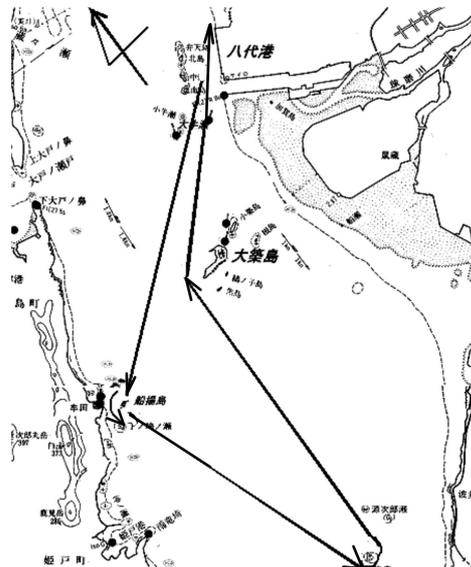
★重要)コース短縮のための措置 ※詳細 P2参照

①参加艇は島廻航時の連絡



フィニッシュ : 八代港外三ツ島中島南端と港岸壁に揚げた標旗(青)との見通し線上 標旗を右に見て右フニッシュ

コース短縮の際は P2に従う



八代潮時	満潮	干潮
4/11 (土) 小		9:10(203)
	14:20(238)	21:35(133)
4/12 (日) 長	5:11(263)	11:16(180)
	16:41(253)	23:14(116)

距離約20マイル

コース短縮のための措置

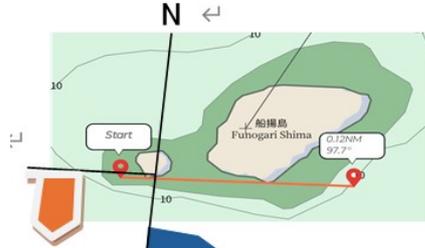
これまでレース短縮は行ってこなかったが、近年完走ができない海況が続いており、参加艇のモチベーション向上の為以下のコース短縮措置を行う。

- ① レースに参加艇は船揚島、柴島廻航時に本部へ廻航時刻を申告する。

廻航の目安は

Aコース

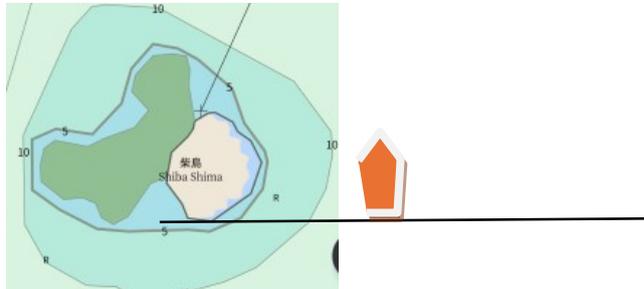
A-1 船揚島南端を南へクリアした時点



Bコース

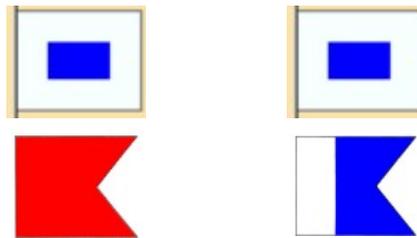
船揚島南端を東へクリアした時点

A-2 柴島南端を北へクリアした時点



- ② 各島廻航以降、コースの完走が困難と本部が判断した場合コース短縮を行なう。

- ③ コース短縮時はオレントを海上本部として先頭艇が目指す次の回航点に至るまでに次の信号旗を掲揚する。



Aクラスのみ短縮

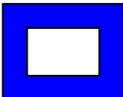
Bクラスのみ短縮

A,Bクラスともに短縮

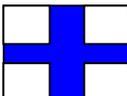
縮

レース艇はオレントを右に見てフィニッシュする。オレントから各艇が回航点 A-1、A-2 もしく真西に見えた時点をフィニッシュしたとする。

スタート

予告信号	5分前	オレンジ旗掲揚		+ 短音1声
準備信号	4分前	P旗 掲揚		+ 短音1声
1分前	1分前	P旗 降下	↓	+長音1声
スタート信号		オレンジ旗の降下	↓	+短音1声

リコール

リコール艇あり場合には、本部船にX旗掲揚  +長音1声
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した場合 または、リコールを解消しない艇があったとしても4分後には降下する。リコール艇の通告はしない。リコール艇の解消をせずにレースを続行した艇は、20%のペナルティーを課す

ゼネラルリコール(大半の艇がリコール)の場合には、
本部船に第1代表旗を 掲揚し



+ 長音2声

ゼネラルリコールの後の新たなスタート準備信号は、第1代表旗の降下1分後に発せられる。

リタイヤ

リタイヤする艇は、速やかに運営艇または大会本部にその旨を通知しなければならない。(レース本部の連絡先 080-5201-5488、090-1163-3175)

フィニッシュ

レースを終了した場合は、音響信号を発する

レースの中止

大会本部よりレースの中止通知を電話で行うので、レース海面までは連絡手段を確保しておくこと。必ず出艇申告へ電話番号を記載のこと

順位

所要時間を、熊本外帆協2001レーティングにて修正し、修正時間の短い艇を上位とする

失格に代わる罰則

本レースにて、国際セーリング規則第2章の規則違反にたいして720度のペナルティーを適用する。

運営委員会が認知した範囲で720度のペナルティーを行なわなかった艇および2章以外の規則違反は得点ペナルティーの罰則を適用する。

今レースでの抗議の受付は行わない。

以上